



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月8日

上場会社名 I-PEX株式会社

上場取引所 東

コード番号 6640 URL <https://www.corp.i-pex.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土山 隆治

問合せ先責任者 (役職名) 財務統括部長 (氏名) 嶋崎 岳志 TEL 075-611-7155

四半期報告書提出予定日 2021年11月9日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	50,081	29.3	5,701	274.8	6,418	293.3	4,955	456.9
2020年12月期第3四半期	38,744	△2.2	1,521	63.0	1,631	131.4	889	36.9

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 6,136百万円 (—%) 2020年12月期第3四半期 33百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	264.69	—
2020年12月期第3四半期	47.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	89,171	54,997	61.6
2020年12月期	81,908	49,515	60.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 54,922百万円 2020年12月期 49,457百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	5.00	—	20.00	25.00
2021年12月期	—	15.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	35.00	50.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,800	20.7	6,800	133.6	7,300	173.2	5,000	334.2	267.06

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期3Q	18,722,800株	2020年12月期	18,722,800株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	466株	2020年12月期	385株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期3Q	18,722,384株	2020年12月期3Q	18,722,436株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

なお、業績予想の前提条件等につきましては、[添付資料] P 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 財政状態に関する説明	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P 5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 7
(継続企業の前提に関する注記)	P 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 7
(セグメント情報等)	P 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間において世界経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進んだ先進国や中国では一旦景気回復が見られたものの、感染力の強いデルタ株等変異種の流行もあり、減速懸念が強まってきました。

わが国では、製造業を中心に設備投資や生産活動が持ち直しており、輸出も増加傾向であるものの、個人消費関連業種で停滞が見られており、先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

このような経済環境の中、当社グループは、ノートパソコン向けコネクタの受注が引き続き好調であったことに加え、自動車部品事業、設備事業も概ね好調に推移しました。

当社グループの電気・電子部品事業は、民生用コネクタが直前四半期に引き続き好調に推移しました。製品別では、旺盛なパソコン需要を背景に細線同軸コネクタや基板対基板コネクタ等が伸張しました。アンテナ用超小型RF同軸コネクタは、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う巣ごもり需要が下支えし、高速通信に対応したルーター向けを中心に好調を維持しました。HDD関連部品は、クラウドサービスの利用拡大等に伴いデータセンターの市場規模が拡大していることを受けて、大容量HDDの部品需要が拡大しました。

自動車部品事業は、足元では、半導体不足や東南アジアにおける新型コロナウイルス感染症再拡大等に伴い、自動車メーカーが減産に転じた影響を一部受けたものの、自動車需要が総じて堅調に推移していることやヘッドライトのLED化・高機能化の進展等もあり、車載向けセンサやコネクタを中心として高水準の受注が継続しました。

設備事業は、世界的な半導体の需給逼迫を受けて、半導体メーカーが製造装置の前倒し発注を実施する等、積極的な設備投資を継続したことから、半導体樹脂封止装置や金型の受注が好調を維持しました。また、薄型半導体の製造に使用される自動テープ貼付機も好調に推移しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は50,081百万円（前年同四半期比29.3%増）、営業利益5,701百万円（前年同四半期比274.8%増）、経常利益6,418百万円（前年同四半期比293.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4,955百万円（前年同四半期比456.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して7,263百万円増加し、89,171百万円となりました。主な増加要因は、現金及び預金2,358百万円、機械装置及び運搬具1,584百万円、仕掛品1,117百万円等であります。

負債につきましては、1,781百万円増加の34,174百万円となり、主な増加要因は、賞与引当金1,089百万円、長期借入金644百万円等であります。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加4,300百万円、為替レート変動の影響による為替換算調整勘定の増加1,184百万円等により5,481百万円増加し、54,997百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年5月11日付「2021年12月期 第1四半期決算短信」で公表しました2021年12月期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2021年11月8日）公表いたしました「通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,737	14,096
受取手形及び売掛金	13,492	14,240
製品	4,197	4,419
仕掛品	3,556	4,674
原材料及び貯蔵品	1,918	2,213
その他	1,025	1,078
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	35,925	40,720
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,589	21,331
減価償却累計額	△9,396	△10,194
建物及び構築物(純額)	11,193	11,136
機械装置及び運搬具	43,217	47,179
減価償却累計額	△28,454	△30,831
機械装置及び運搬具(純額)	14,763	16,347
工具、器具及び備品	23,028	23,941
減価償却累計額	△20,755	△21,619
工具、器具及び備品(純額)	2,273	2,322
土地	5,726	5,791
建設仮勘定	9,384	9,775
有形固定資産合計	43,341	45,372
無形固定資産		
その他	429	545
無形固定資産合計	429	545
投資その他の資産		
繰延税金資産	20	20
退職給付に係る資産	334	293
その他	1,880	2,243
貸倒引当金	△23	△24
投資その他の資産合計	2,212	2,533
固定資産合計	45,982	48,451
資産合計	81,908	89,171

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,513	2,756
短期借入金	9,827	8,842
未払法人税等	302	895
賞与引当金	817	1,906
訴訟損失引当金	54	—
その他	4,476	4,224
流動負債合計	17,991	18,624
固定負債		
長期借入金	7,265	7,910
繰延税金負債	1,029	1,238
退職給付に係る負債	188	166
その他	5,918	6,234
固定負債合計	14,401	15,550
負債合計	32,393	34,174
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,968	10,968
資本剰余金	10,513	10,513
利益剰余金	28,020	32,321
自己株式	△0	△1
株主資本合計	49,502	53,802
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13	6
為替換算調整勘定	△624	560
退職給付に係る調整累計額	566	552
その他の包括利益累計額合計	△44	1,119
非支配株主持分	58	74
純資産合計	49,515	54,997
負債純資産合計	81,908	89,171

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	38,744	50,081
売上原価	26,912	32,641
売上総利益	11,832	17,440
販売費及び一般管理費	10,310	11,738
営業利益	1,521	5,701
営業外収益		
受取利息及び配当金	18	13
為替差益	—	728
助成金収入	524	78
受取保険金	11	—
その他	23	92
営業外収益合計	578	912
営業外費用		
支払利息	146	160
為替差損	183	—
寄付金	102	—
その他	34	35
営業外費用合計	467	196
経常利益	1,631	6,418
特別損失		
減損損失	129	—
訴訟損失引当金繰入額	51	—
特別損失合計	180	—
税金等調整前四半期純利益	1,451	6,418
法人税、住民税及び事業税	521	1,249
法人税等調整額	42	196
法人税等合計	563	1,446
四半期純利益	887	4,971
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	16
親会社株主に帰属する四半期純利益	889	4,955

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	887	4,971
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△6
為替換算調整勘定	△762	1,184
退職給付に係る調整額	△92	△13
その他の包括利益合計	△854	1,164
四半期包括利益	33	6,136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	34	6,120
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電気・電子部品 事業	自動車部品 事業	設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,554	12,854	1,336	38,744	—	38,744
セグメント間の内部 売上高又は振替高	360	60	0	421	△421	—
計	24,915	12,914	1,336	39,166	△421	38,744
セグメント利益又は損 失(△)	4,310	△170	△58	4,081	△2,560	1,521

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,560百万円は、セグメント間取引消去16百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,576百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「電気・電子部品事業」セグメントにおいて、将来の使用が見込めなくなった遊休資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において129百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電気・電子部品 事業	自動車部品 事業	設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	31,177	16,215	2,687	50,081	—	50,081
セグメント間の内部 売上高又は振替高	34	153	14	202	△202	—
計	31,212	16,369	2,701	50,283	△202	50,081
セグメント利益	6,501	1,312	271	8,086	△2,384	5,701

(注)1. セグメント利益の調整額△2,384百万円は、セグメント間取引消去30百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,414百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。